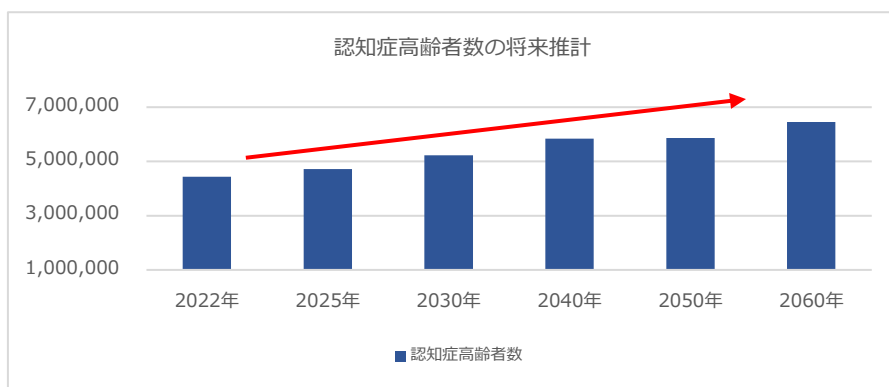


車両送迎中のシートベルト誤解除を防ぐ『バックルカバー』特許を取得

ケアパートナー株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：高山 尚弥）は、2024 年 8 月 26 日に、シートベルトの誤解除を防ぐ『バックルカバー』に関する特許（特許番号 第 7544630 号）を取得したのでお知らせいたします。

1. 背景

厚生労働省研究班の調査において、認知症高齢者数は 2022 年では 443 万人でしたが、2060 年には 645 万人にのぼると推計されています。その数は、65 歳以上の高齢者 5.6 人に 1 人の割合であり、認知症高齢者の増加は大きな社会問題となっています。弊社は、通所介護施設を 82 事業所運営しており、送迎時の「認知症のお客様によるシートベルトの誤解除」を解決する為、道路交通法の順守及び安全性の確保を目的とした当該製品の開発に至りました。



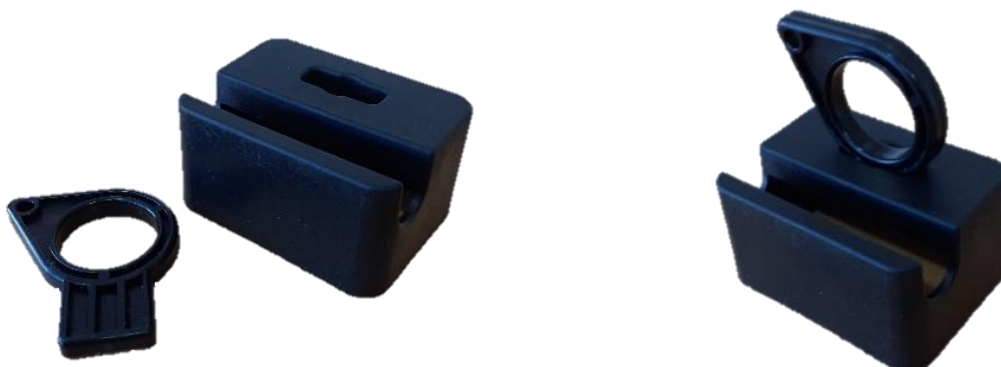
「認知症及び軽度認知障害の有病率調査並びに将来推計に関する研究」（令和 5 年度老人保健事業推進費補助金 九州大学 二宮利治教授）より作成

2. 概要

車両のシートベルトバックルにカバーを装着し、専用の道具や車のキー、ボールペンを使用することでロックを解除できる製品です。既に市場にある同様の製品は、車種によりカバーが取り付けられないものが多くありました。本製品は、比較的安価であることに加え、弊社で使用している送迎車両に装着が可能です。

現在、弊社複数の送迎車両で使用し、安全な送迎が実現できています。

【製品】





【装着時】



【解除時】

2. 弊社 施設管理部 鈴木 昌司のコメント

この度、多くの介護施設が悩んでいる課題に対し、解決に繋がる製品開発ができたことを嬉しく思います。市場にある製品では難しかった汎用性や操作性を解決したことで、将来的に弊社以外の介護施設でも活躍してくれることを期待しています。

介護事業者としてお客様の安全確保の為、今後も邁進してまいります。



《特許概要》

特許番号：第7544630号

発明名称：シートベルトのロック解除を規制するバックルカバー

登録日：2024年8月26日

特許権者：ケアパートナー株式会社

発明者：鈴木 昌司

《ケアパートナー株式会社》

代表取締役社長 高山 尚弥

所在地 東京都港区港南2-16-1 品川イーストワンタワー21階

TEL 03-6404-8111

HP <http://www.care-partner.com/>